

# 海況速報

昭和63年度 第4号 (No. 4)

昭和63年 10月 25日

北海道立水産試験場

## 秋季、9月下旬～10月中旬の海況

### [日本海域]

表面水温は16～20℃台を示していました。中・下層では、積丹半島沖と雄冬岬沖に沖合域からの冷水の張り出しがみられています。特に100m層では、石狩湾北西沖へ5～6℃台の暖水域が張り出していましたが、その北側沖合から4℃台の冷水が舌状に南下していました。

### [オホーツク海]

10月中旬後半の観測で冷却が進んでいますが、表面水温は8～15℃台まで示し、他海域と比べ水温変化が最も大きくなっています。中・下層の沖合域には依然としてマイナス水温域が広く分布しています。

### [太平洋海域]

道南～日高沖合海域では、表面水温は17℃前後で大きな変化はありません。中・下層水温は他海域に比べ、相対的に高くなっていました。

一方、道東沿岸域の表面水温は13～14℃台と最も低くなっていましたが、沿岸域の中・下層水温は相対的に暖かくなっていました(道東沿岸流域)。

42°N前後、144～145°E付近には、親潮冷水の中心部がみられます(100m層水温:1℃台)。釧路沖の暖水域は8月より小規模となりましたが42～45°N、145～15°E付近を中心に分布していました(100m層水温:9℃台)。

なお、余市での沿岸水温は、8月下旬以降、平年比 $\pm 0.5$ ℃以内で、平年並に経過しています。

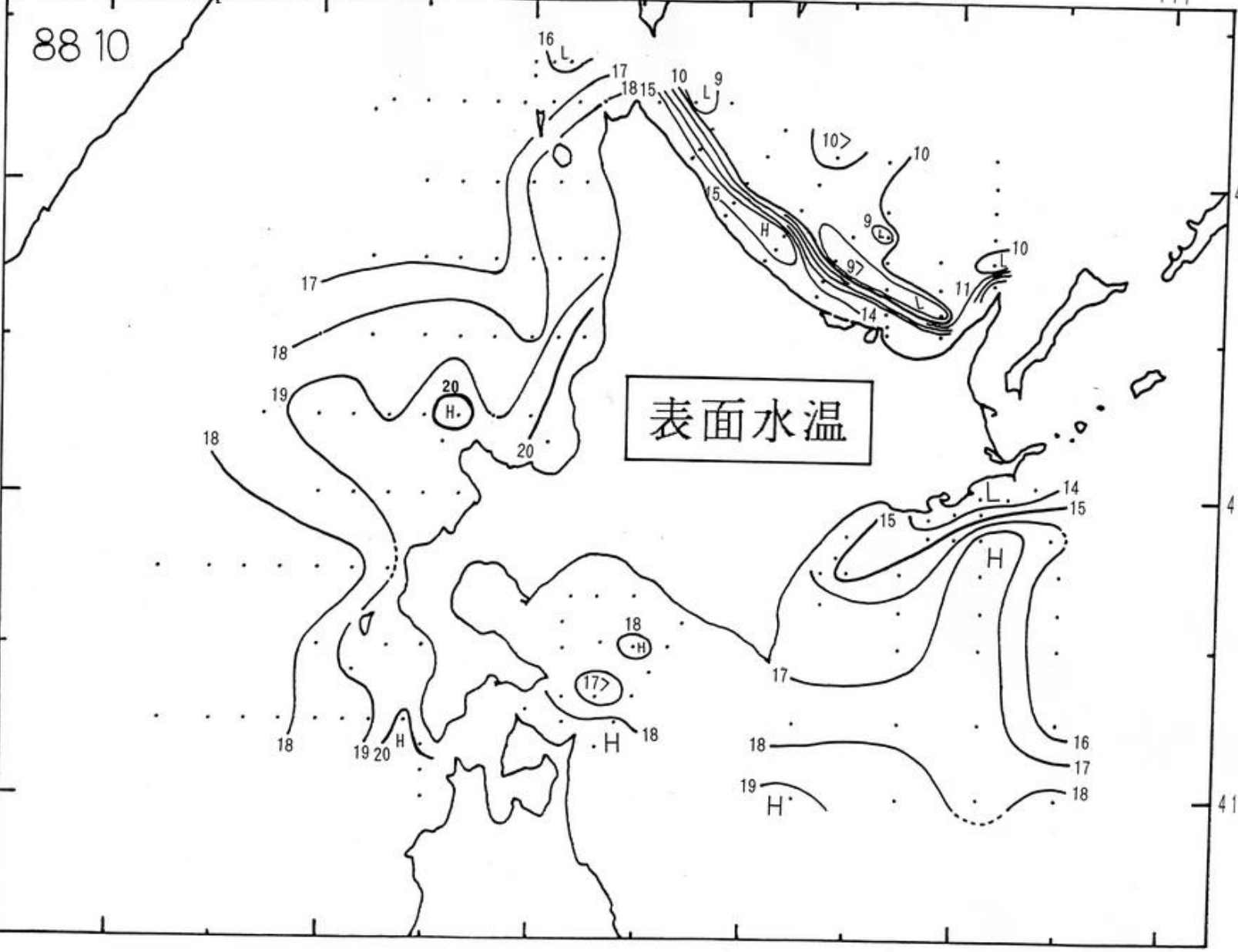
### — 資料出所 —

稚内水試(北洋丸)	道北日本海域	10. 3 - 6
＊	オホーツク海域	10.17 - 19
釧路水試(北辰丸)	道東太平洋海域	10. 3 - 6
函館水試(金星丸)	道南	＊ 10. 3 - 6
中央水試(おやしお丸)	道央日本海域	9.27 - 29
＊	道南	＊ 10. 3 - 6

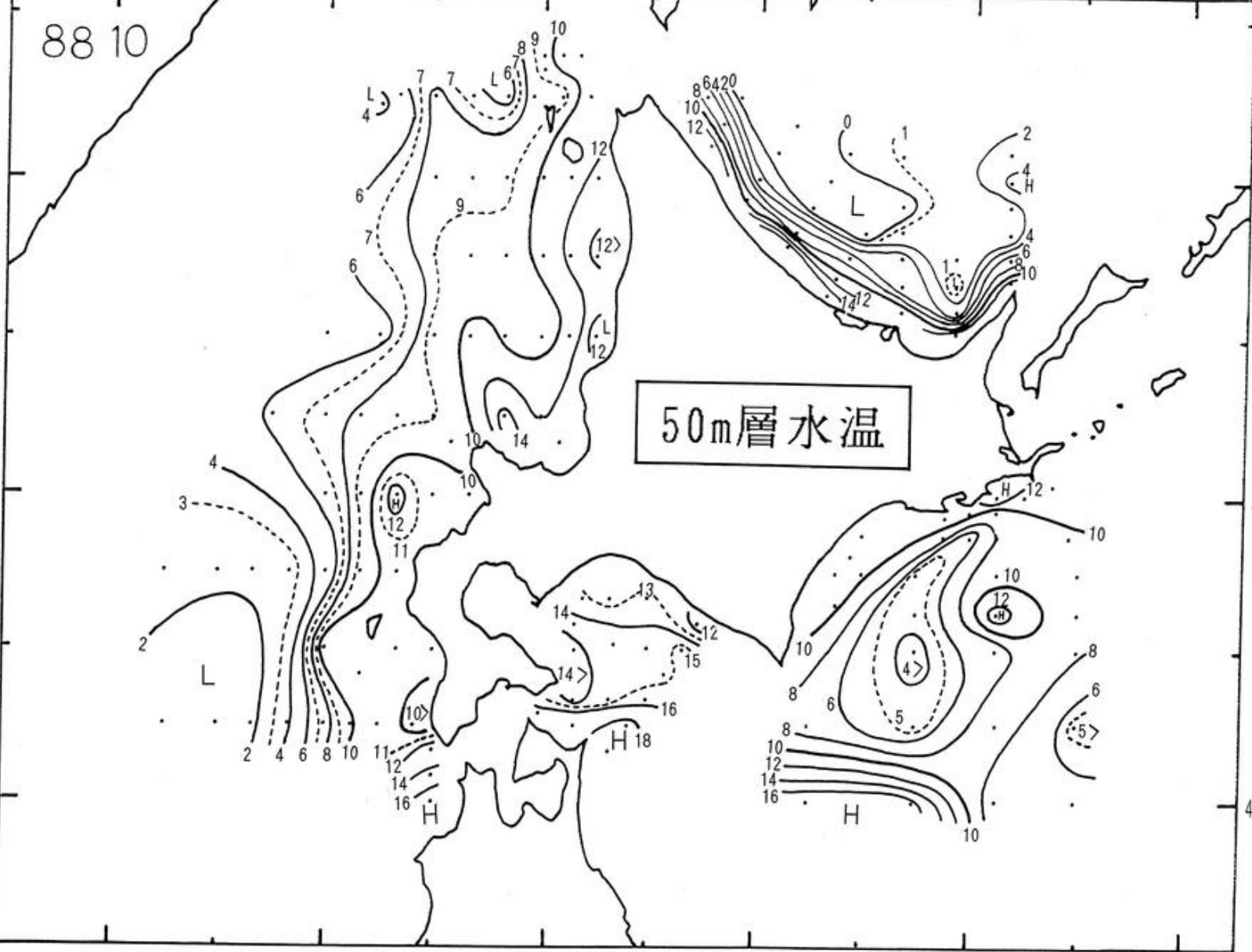
(中央水試 海洋部)

88 10

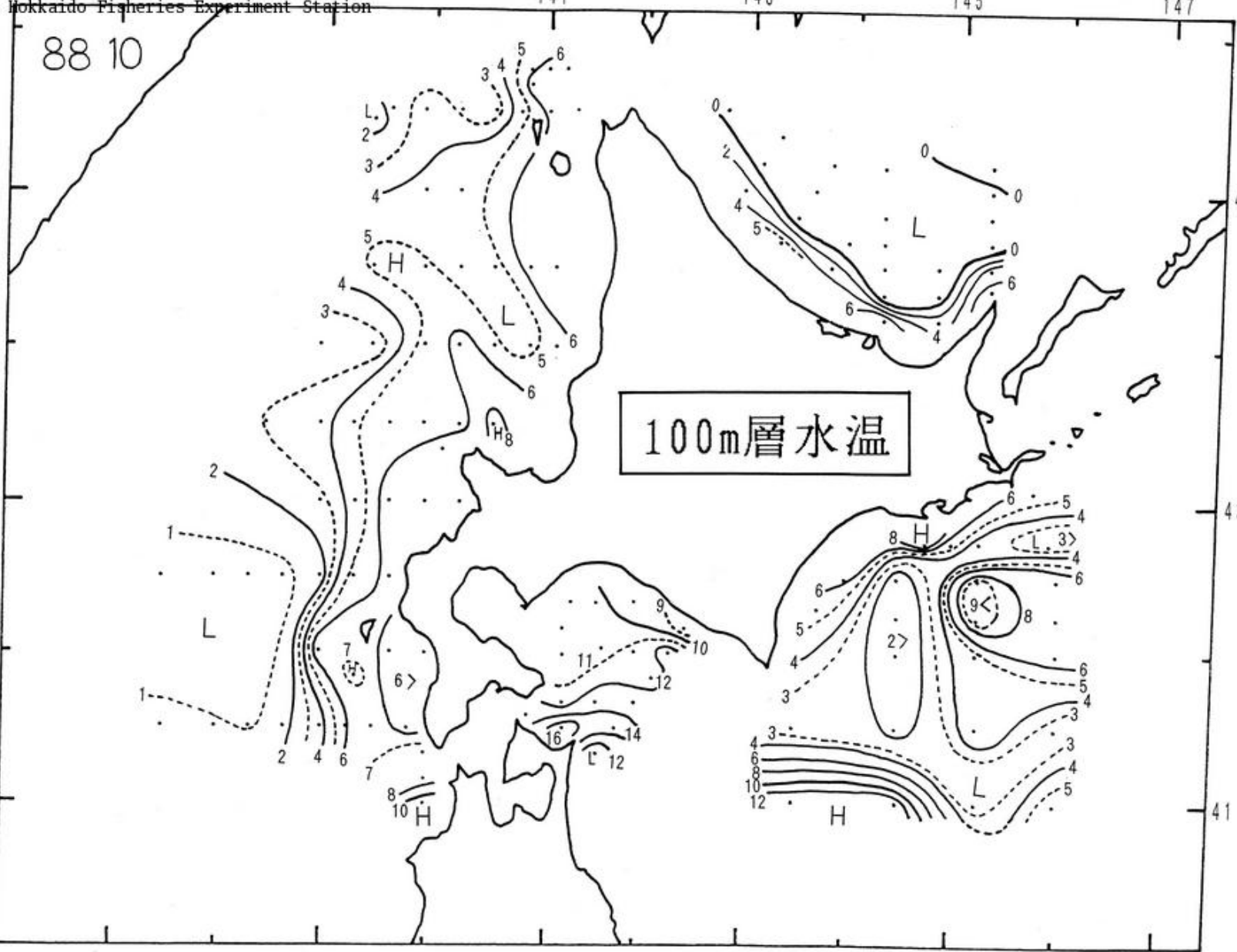
表面水温



88 10



88 10



100m層水温

4

43

41